



新☆びゃくか (白花) たより

手打ちそばぐる〜び
白 花
第2号：25.2.20

2月の例会も厳しい寒さの中、熱のこもった例会となりました。



出席者 15 名だったが、何時もの流れで、代表が先月からの行動の説明をし、更に今月の予定を確認した後、各人が意見や感想を述べました。



1月27日の特養施設「屯田」は初めて訪ねましたが、昔は自分で蕎麦打ちをしていたと言う方も居られて、間近で食い入るように、指先・延し棒を見つめておられる方もいました。



タガ会員の熱心な指導



当会のホープ若者

その中の一人の方が、手打ち蕎麦のあまりにも美味しかったのを、得意の習字で表現しておられました。



代表も真剣

2月11日には双葉の蕎麦打ち教室があり、代表を始め5名で参加しました。今年5月の二段認定審査会に挑戦する予定のM夫妻を始め、多数の方の熱心な練習に、回を重ねた結果が麵体に現れ感心し、全員二段合格の確信をしました。



K先生も参加



ソーセージ造り



ソーセージ造りの先生

練習と並行して、地元の方の指導で手造りソーセージの教室があり、K先生を始め代表と一緒に挑戦してみました。右手でミンチ肉を送り、左手で出てくる肉を調整するのが、簡単なようで超むつかしい作業でした。その後は、参加した全員で打ちたての蕎麦とソーセージを肴に雑談に花が咲きました。



全員で食事